

西東京市図書館
中川恭一 館長殿

2020年3月4日(水)

西東京市中央図書館耐震改修についてのお願い（案）

西東京市図書館協議会

日頃より、図書館サービス充実に向けてのご努力に感謝いたします。

令和3年度に実施予定の西東京市中央図書館の耐震改修は、安全な施設利用のため不可欠なことで承知していますが、市の図書館サービスを統括・支援する中央図書館の長期にわたる閉館は、単に中央図書館を最寄りの図書館として利用している市民だけでなく、市内全域の市民サービスに大きな影響を及ぼすこととなります。可能な限り、閉館期間を短縮していただけるよう希望すると共に、閉館中のサービス低下を少しでも補う対策の実施を希望します。

『平成30年度 西東京市図書館事業概要』の平成30年度事業実績によると西東京市中央図書館の蔵書は24万冊以上、個人貸出は57万8千件。予約数も21万件超となっています。工事閉館期間にこの24万冊もの中央図書館蔵書が全く利用できなくなると、全市の貸出・予約対応が大変困難になることが予測されます。

このため、

- ① 予約数の多いもの、中央館にしか所蔵のないものなど一部の蔵書だけでも、閉館中も利用のできる場での保管・活用をご検討いただきたい。
- ② 年間57万冊以上の個人貸出を中央館以外の地域館の窓口で分散対応することになるので、業務過重によるサービス低下を招かないよう、各地域館の現状の職員に加え、適切な職員配置を行っていただきたい。
- ③ 中央館を最寄りの図書館として利用している市民に利便性の高い場所に図書の出・返却のできる仕組みを作っていただきたい。
- ④ 中央図書館で開催の児童サービスの集会事業も子育て中の家族や児童が参加しやすい代替の場所での開催を検討していただきたい。
- ⑤ 耐震改修による中央館閉館中の対応について、十分市民に周知し、理解を求められるよう対策していただきたい。

耐震改修工事を経て、より使いやすく安全な中央図書館となることを期待しております。